

熊本県総合射撃場 指定管理者 28年度 管理運営評価票

所管部課：教育庁教育指導局体育保健課

I 施設の管理概要

指定管理者名	一般財団法人熊本県スポーツ振興事業団・ミズノ株式会社グループ		
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日		
施設概要	設置目的	県民に射撃競技の場を提供し、もって県民のスポーツの振興に寄与するために設置されたもので、ライフル射撃及びブレイ射撃等の国際大会も開催可能である。	
	施設区分	熊本県総合射撃場・・・クレ射撃場、ライフル射撃場	
指定管理料	34,560,000円(平成28年度)(利用料金制)		

II 管理運営の評価

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
利用者数	7,171人	1,258人	
利用料収入	11,543,460円	4,630,360円	
スポーツ教室等開催回数	21回	0回	
スポーツ教室等参加者数	238人	0人	

【点検・調査結果及び評価】

熊本地震の影響で9月1日からクレ射撃を再開したが、ライフル射撃は閉鎖したため主要大会が開催できなかったことから、利用者数、施設利用料共に前年度と比較して大幅な減少となった。

スポーツ教室は、熊本地震による施設の閉鎖に伴い中止した。

* 前年度実績値を目標値として計上。

2 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	実施日		内容
清掃	(日常)	毎日	・一般的な掃き掃除を行う場所や建物及び駐車場、施設外周部分の清掃は、職員が毎日実施。
	(定期)	適宜	・大会等が行われる場合は、特別清掃を実施。 ・窓ガラスや排水施設等は定期的に清掃を実施。
保守・点検	(日常)	毎日	・建物や設備器具等は職員が日常点検（目視、動作確認・機器周辺整備点検）を実施。 ・軽微な不具合が生じた場合には、職員が修繕を実施。
	(定期)	適宜	・各種法令に基づく法定点検及び専門性の高い点検項目は専門業者が実施。
保安・警備	(日常)	毎日	・開館時間中は、職員が定期的に巡回を実施。また、開館時間外は専門の警備会社が実施。専門の警備会社は、毎日夜間と早朝に人的警備を実施。また、無人となる夜間から早朝までは機械警備を実施。

施設維持管理	(日常)	毎日	・建物や設備器具の軽微な不具合は、職員が速やかに自主修繕を実施。
	(定期)	適宜	・専門業者による実施が必要な場合は、専門業者へ依頼し実施。
【点検・調査結果及び評価】 協定書、事業計画に基づき適切に管理されている。法定点検の他、適正に自主点検を実施しており、安全・安心な施設の提供に努めており、評価できる。			

② 運営事業実績

〔主な事業・イベント〕

事業・イベント名	開催日時	参加者数	内 容
スポーツ教室・講座	中止	—	ライフルに関心を持ってもらうため、体験教室を実施。また、地域貢献のため栄養講座・カステラ作り教室・料理教室を実施。
イベント・大会等	中止	—	ジュニアビームライフル大会及び地元猟友会の残弾処理大会を実施。
【点検・調査結果及び評価】 地域連携を図るため、地元住民を対象とした事業等は、熊本地震による施設の閉鎖に伴い中止しました。			

※施設の維持管理業務のみを行う施設は、記載不要。

3 利用状況

施設名	年計	年計	前年度計	前年度比
	クレー射撃場	開館日数	308日	309日
利用可能日数		187日	312日	55.9%
利用日数		166日	301日	55.1%
利用率		88.8%	96.5%	92.0%
入場者数		842人	1,949人	43.2%
ライフル射撃場	利用可能日数	113日	306日	36.9%
	利用日数	44日	281日	15.7%
	利用率	38.9%	91.8%	42.4%
	入場者数	203人	4,285人	4.7%
研修室	利用可能日数	189日	288日	65.6%
	利用日数	7日	24日	29.2%
	利用率	3.7%	8.3%	44.4%
	入場者数	213人	937人	22.7%
【点検・調査結果及び評価】 利用者数については、熊本地震の影響で平成28年9月1日からクレー射撃を再開したが、ライフル射撃は閉鎖したため主要大会が開催できなかったことから、前年度と比較して大幅な減少となった。				

※施設入場料や使用料が無料等により、入場(利用者)数が把握できない場合は、「入場者数」欄を削除する等、施設の利用形態に応じて適宜様式は変更すること。

4 管理経費の収支状況

① 収入		
項目	内 訳	金額(円)
指定管理委託料	管理委託料	34,560,000
利用料金収入	施設使用料	4,630,360
自主事業収入	教室収入、指導者派遣収入など	0
自動販売機収入	自動販売機収入	147,102
その他の収入	物品販売など	1,350
雑収入	コピー・FAX収入など	1,495,448
合 計		40,834,260
	収入未済額	0
	うち利用料金収入分	0

② 支出		
項 目	内 訳	金額(円)
人件費	報酬・給料・各種手当、社会保険料事業主負担分	30,099,902
光熱水費	電気・ガス・水道・燃料等	1,982,516
施設管理費	保守契約等	5,553,870
修繕費	設備、機械等修繕	1,172,154
事務費	消耗品費、旅費、通信運搬費等	3,561,540
自主事業費	自主事業関係費	145,378
その他	その他	201,508
合計		42,716,868

【点検・調査結果及び評価】

自主事業の展開等に対する取組みは評価できるが、自主事業における支出と収入がバランスを欠いており、事業内容の検討を含め収支改善の取組が必要である。

5 利用者調査結果

調査実施内容	調査年月日	平成28年10月3日～10月23日											
	調査方法	施設利用者へ面談方式でのアンケート											
	調査対象数	42人											
調査結果	調査分野	回 答 内 容											
		とてもよい	よ い	普 通	あまりよくない	悪 い	わからない						
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
	清掃状況	9	21.4	30	71.4	3	7.1	0	0	0	0	0	0
	施設景観	8	19	31	73.8	3	7.1	0	0	0	0	0	0
	安全対策	9	21.4	30	71.4	3	7.1	0	0	0	0	0	0
	案内表示	3	7.1	33	78.6	4	9.5	0	0	0	0	2	4.8
	サービス全般	9	21.4	26	61.9	5	11.9	0	0	0	0	2	4.8
	接客対応	11	26.2	27	64.3	2	4.8	0	0	0	0	2	4.8
駐車場の使いやすさ	12	28.6	27	64.3	1	2.4	0	0	0	0	2	4.8	
利用者からの意見等		〈利用条件で改善して欲しい点〉 利用料金(8)、利用料金の割引条件(5)、その他(1)、特になし・未回答(28) 〈施設・設備等で改善して欲しい点〉 自販機・売店(14)、休憩スペース(5)、トイレ(1)、特になし・未回答(22)											
【調査結果及び評価】 全ての項目でほとんどの利用者から「普通」以上の評価を得ており、評価できる。													

※実際の調査項目に応じて、適宜様式を変更すること。

6 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改善状況
空ケースの音（空の箱へ菓きょうを捨てると音がする）	ビニールシートを張り、音が小さくなるようにした。
館内に保護者の待機所を作ってほしい	管理棟の会議室・研修室を案内。
早くエアライフル棟を復帰させてほしい	現在分かっている範囲で情報提供する。
【調査結果及び評価】 利用者からの意見・苦情等に対し、適切に対応しており概ね評価できる。	

7 昨年度の評価で、改善を指摘した事項に対する対応

指摘事項	改善内容・結果
指摘事項なし	

8 その他

地域と連携しながら、地域貢献や環境配慮に積極的に取り組んでいる点は評価できる。今後とも安全安心に努め、施設の利用拡大に向けて、安定的な管理運営を継続していく必要がある。

また、熊本地震発生後、断水状態となっていた益城町市下鶴地区へ射撃場蓄水15ケースを提供し、被災者の支援活動を行った。